



ついに始まる **BRING** ユニフォーム

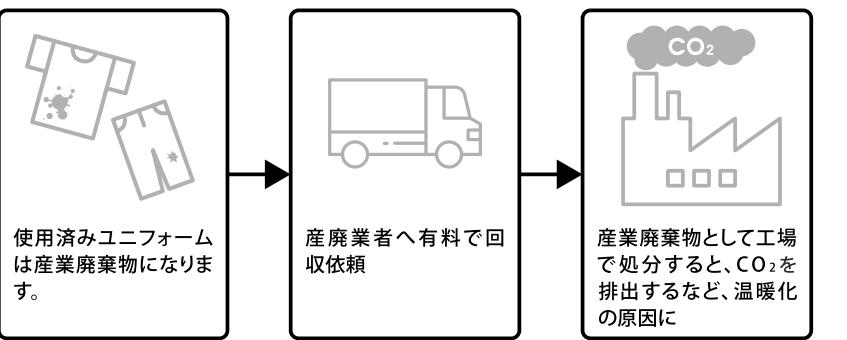
Coming soon

衣料品の約 50% にはポリエチル繊維が使用され、年間 4,500 万トン以上が世界中で
製造されており、多くの石油由来原料が使用されています。

衣料品に含まれるポリエチル繊維を溶かし出し、精製して、もう一度ポリエチル
繊維の原料であるポリエチル(PET)樹脂を製造するケミカルリサイクルの技術
開発に成功しました。この技術で、衣料品に使われる石油資源の使用量を減らして
いくことを目指します。

仕事服の回収方法

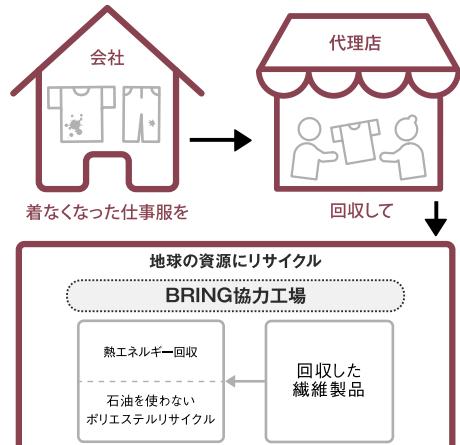
◆ 従来の回収の流れ



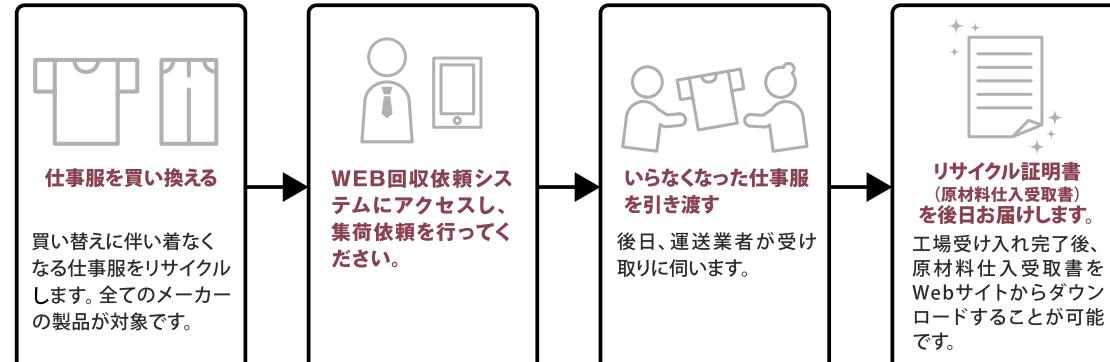
日本国内では年間約170万トンもの衣料品が廃棄され、
そのうち約8割が焼却や埋め立て処分となっております。
まだまだリサイクルは進んでいないのです。

BRINGが お客様とリサイクルをつなげます

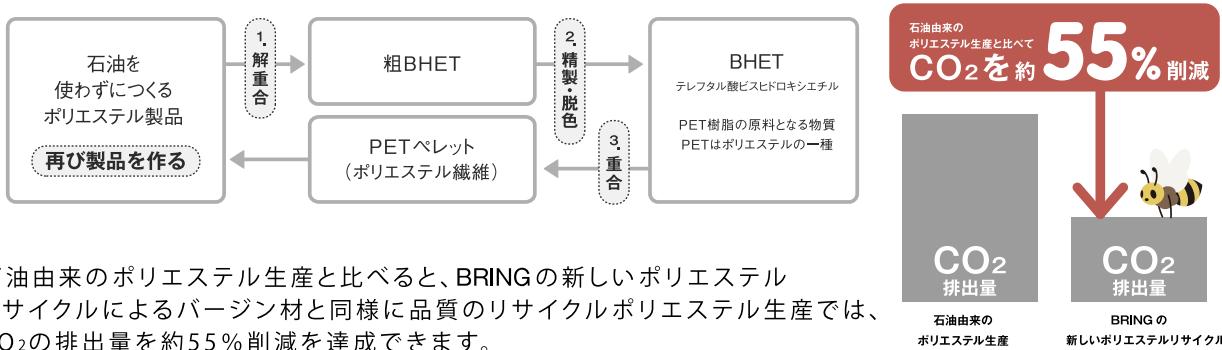
BRINGはさまざまな企業が
業種や業界の壁を越えて連携し、衣料品のリサイクルを
実施、推進するためのプロジェクトです。
参加企業とBRING公式イベントでは、お客様が
店舗に持ち込まれた衣料品を回収し、リサイクルしています。



◆ 回収サービス利用方法



◆ 石油を使わない製品をつくる、新しいポリエチルリサイクル



石油由來のポリエチル生産と比べると、BRINGの新しいポリエチル
リサイクルによるバージン材と同様に品質のリサイクルポリエチル生産では、
CO₂の排出量を約55%削減を達成できます。